

とらぶるの3D

鷺沢文香の

性欲事情

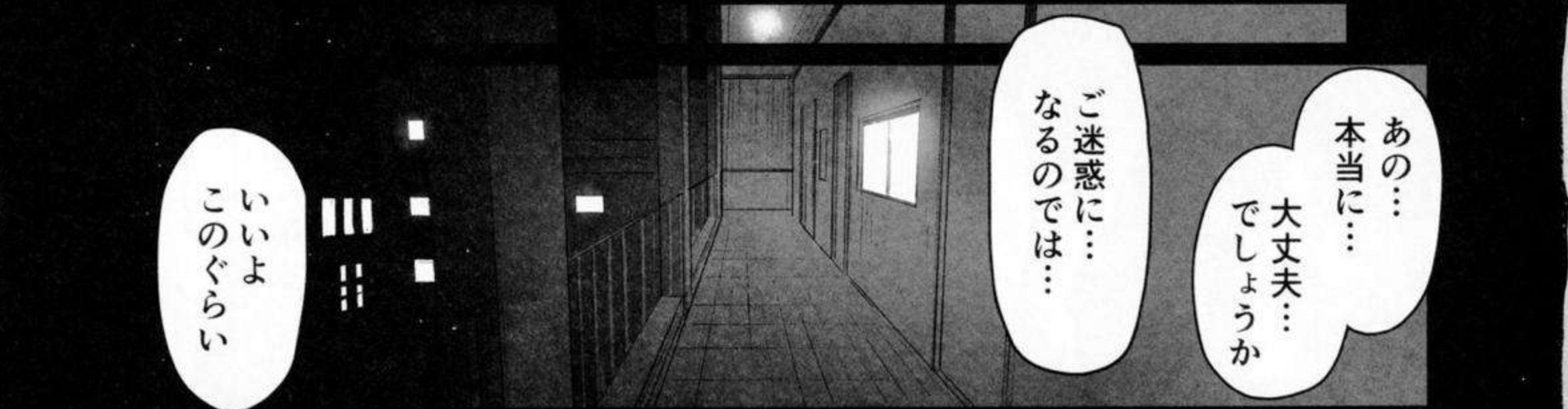


R-18

成人向け
同人誌

18歳未満の
閲覧・購入禁止

よだれ



いいよ
このぐらい

ご迷惑に…
なるのでは…

あの…
本当に…
大丈夫…
でしょうか



プロデューサーさんのお部屋に泊めていただく事になりました…



終電を逃してしまい
今夜は—



…

初めての…
プロデューサーさんのお部屋…



緊張して
しまいます…



匂い…

先程から
この部屋に漂う…

嗅いだ事のない…
妙な匂を発する塊…

これって…

それが何なのか
本能的に察しました

プロデューサー…
さんの…

生まれて初めて嗅いだ
男性の「匂い」…

その時…
私の心の奥底から

何かか
疼きはじめ…

悦んでいるのか
興奮しているのか

匂いのみでは足りぬと
湧き起こる衝動…

そして息の詰まるような
熱い胸騒ぎ…

ただただ
どうしようもなく…

匂いが染み
ついた其れを

局部へと
擦り付け

自らを……

慰めました

プロデューサー……
さん……



大人になっても

男性を
識らない私の

私の……

私の……
初めての……

男になって……
……欲しい……

忘れて
いました……

文香……

耽るあまり
ここがどこ
だったのか……





少しながらも
音を出したせい
か

プロデューサー
さんに
気付かれてしま
い

このまま軽蔑
されると
思いました…

ですが…



ずっと
私を…

待っていた…

かのように…



互いに
剥きだされ...



オ...

渴望していた
Pさんを受け入れ



ファッ

ついに
私とPさんは...

男と女...



もじりは...



ファッ



ファッ



雄と...

...雌に...

深いところまで
満たされ

内から昇る快感に
抗いようも無く

一度も出した事の無い
耽美な声で

喘ぐことしか
できなくなり...

その身を
任せます

本能に...





私も一緒に

Pさんの
腰が早くなり
絶頂へと向かい



Pさんの
精液で……
私が渴望していた
もので達し……

初めて女としての
悦びを覚えました

Pさんと……
初めての交わり……

愛する者同士が
それを確かめ合う
行為ながらも

情欲と肉欲のままに
ただ求め続け――

避妊の事など露ほども
意識出来ぬまま

私の身体は
悦びで震え

得も言われぬ
多幸福感を前にして

言葉すら
失いました

とても……

幸せ……

ああ……

互いに全てが
剥きだされた

あの夜から…

私は以前よりも
アイドルとして

そして一人の
女性としても

輝けるように
なった気がします

異性を知ったおかげ…
なのでしょいか…

いつもより…
ファンの皆さんの
熱気を強く感じます

ですが…

私は…

ライブを
終えたら…

アイドルとしての姿は
影も形もなくなり…

プロデューサー
…さん…

今日も…
私の腔内を…

Pさんの…
匂いで

満たして
ください…♡

Pさんに愛される
事だけを考える

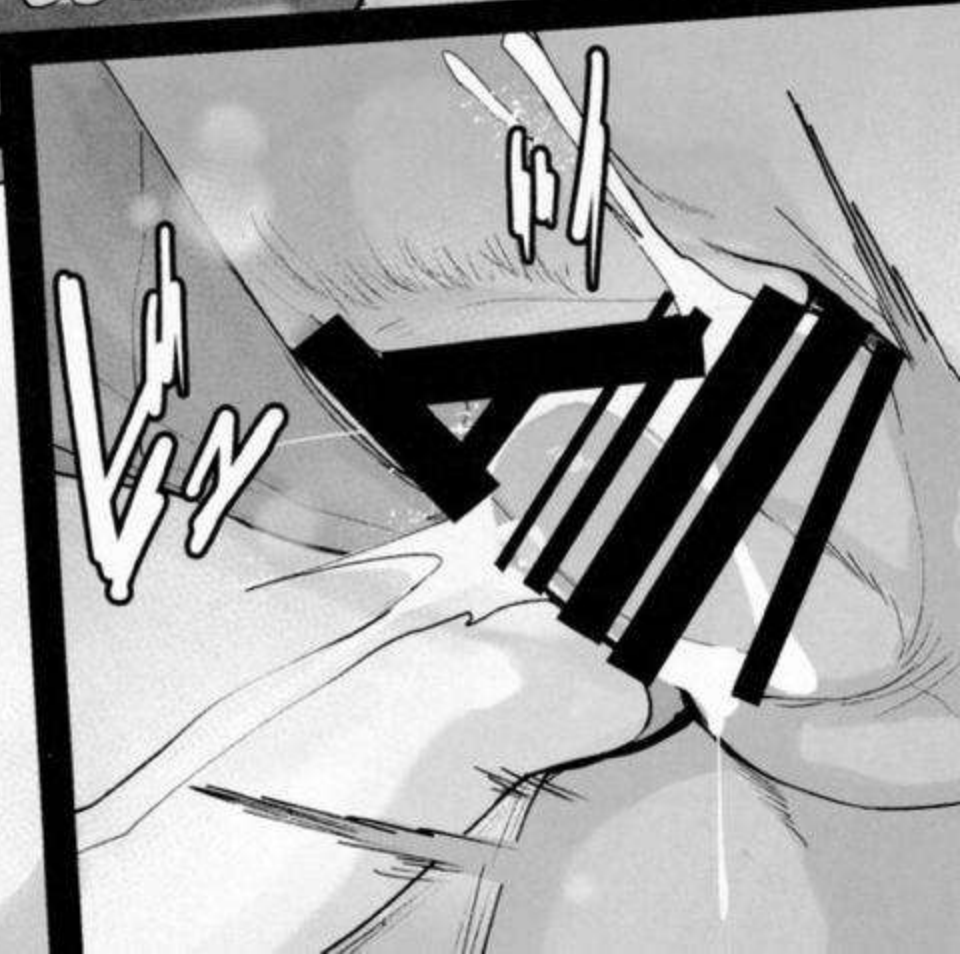
ただ一人の
女へと変わります…

毎回私からの誘い
……とはいえ……

まだ私の気持ちを

このままで良い……
のでしょうか……

しっかりと……
伝えてないのに……



はあっ

プロデューサー
……さん……
私……

プロデューサー
さんの……こと……

あ……

あ……

あ……

あ……

あ……

そんな不安など
初めから無かったかのように

私の身体はPさんの
精液の事だけしか
考えられなくなります



私の…大好きな…
プロデューサーさんに…

女の体として扱われる
だけでも…

そう…

幸せ…



もいっしょ...
もいっしょ...

もつと...
応えたい...



プロデューサーさんに...
好かれる...

女に...
雌に...
なれるように...



文香…
その格好は？

お気に
召されれば…
良いのですが…

恥部を
隠さず…

現代の下着として
適切に機能しない…

視覚的に性欲を
高める為の…

破廉恥な
衣装…
でも…

…
Pさんの

嬉しい…

Pさんの嗜好に
合いそうな衣装を
見繕ってみました…



私のことを…
アイドルである以前に…

一人の女性として
認めてくれた…

プロデューサー
…さん…

私は…
貴方のことが…

強く強く
お慕いしています…

ああ…♡

私の膣内で…
こんなにも…

怒張して…

昂って…
いただけるのですね…♡



その嬉しさの
あまり……

危険目であるにも
かかわらず……

ああ……

Pさん……♡

私はその肉欲に負け……
彼の子種を

もつと……

きもちよく……
なつてください♡

自分の肉体で
強請り

ふ……文香……
そんなに……
締め付けると……

悦びながら
受け止めます



……もうふ……

また……
大きく……♡

もっと……

私を貴方の
女として……



貴方だけの
雌として……

認めてくださぬ♡

愛しい人と
幾度交わる折

殊更避妊は
眼中に無く…

生殖に於ける
雌としての本懐だけが
頭の中をみたまします



Pさんの子が…



欲しい…

あはあ
あはあ

あはあ

あはあ

あはあ

あはあ

欲しい……
プロデューサーさんの

欲しい……

欲しい……

欲しい……

貴方と交わった
証を……!!

この身体に……!!



確信しました

その時…

ひと際強い
この幸福感…



ああ…

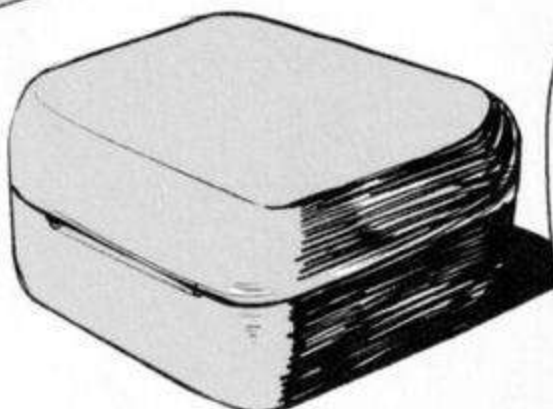
プロデューサーさんと
私の赤ちゃんが

出来たのだと…

文香…

…その…
話したいことがあるんだ…

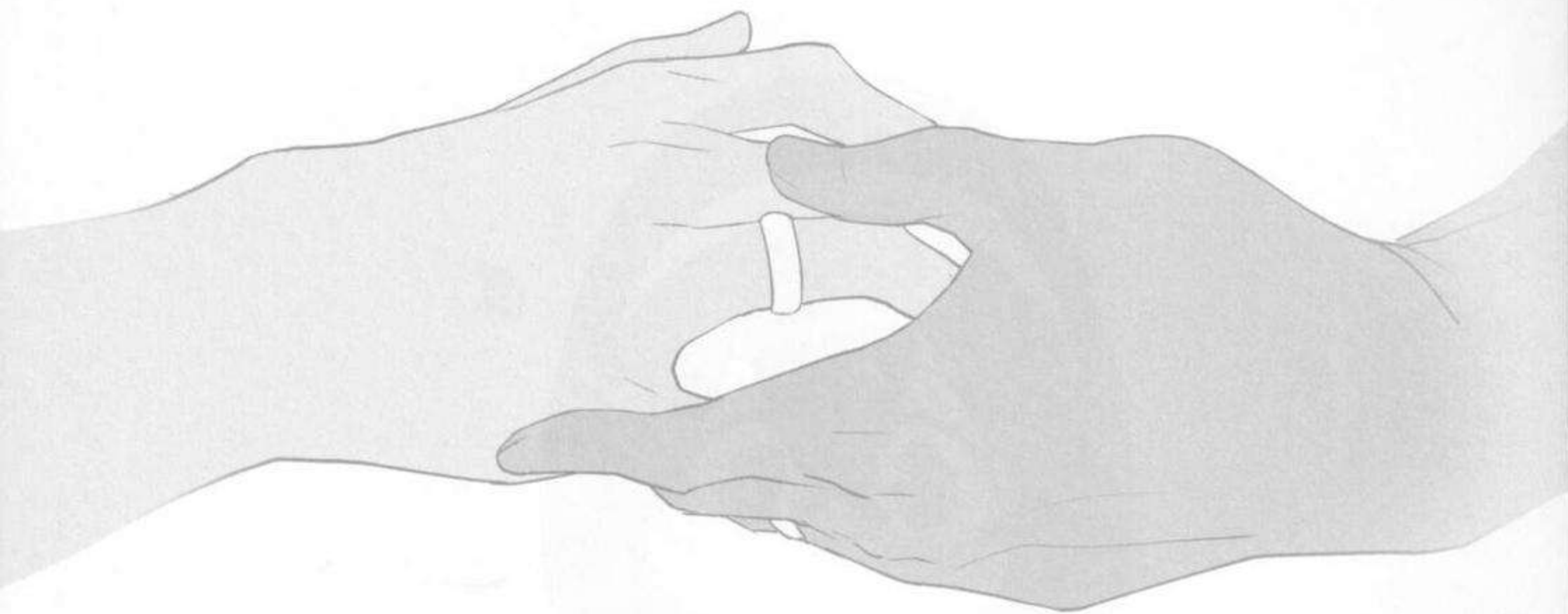
今更だけど…
…実は…俺は…
前から…



文香の…
…ことを…

プロデューサー…
さん…

プロデューサーさん!!



あとがき

この度鷺沢文香さんを描かせていただきました
ありがとうございます

もっとドロドロで密着しつつラブラブなエロを描きたかったんですが
ページ数が足りなかったかもしれません…

告白その後の文香さんとラブラブなところとか…
その続きはいつかまた描きたいと思います



おくづけ
サークル：トリニティ教団
代表者：雪咲MIALE

執筆者：よだれ
印刷所：サングループ様
pixiv：pixiv.me/yodareane
twitter：ydraneki

2022/12/31 コミックマーケット101

カクシカクシ

